

2012. 4. 6 (金)

6時54分 (ほのか 誕生)

次にお産をする時は 家族みんなでお産を迎えたいと決めていたのですが、バースセンターの存在を知った時、「ここで産みたい」とおぐに決まりました。

しかし、2度目の不検診が確認されるはずの心拍が確認できず、先生に「流産の可能性が高い」と言われとてもショックを受けたのを今でもはっきりと覚えています。1週間様子を見る事になり、1週間後再検診。結果は変わりませんでした。3日後に手術が決まり、当日の朝 内診台にのると先生が「あー！」と言うので「今度は何!!」とドキドキしていると「心臓が動いてる」と先生。しばらく状況をのみこあげにいました。が、だんだん「赤ちゃんがきてるに。」とうれしさがこみあげてきました。

「心臓が動いてる」と言われるのはほのかと

た。うれしと同時に検診のため「~~心臓が動いてる~~とか悪い想像ばかりしてしまいしばらくは検診が嫌で入院していました。5か月目に入り、バースセンターでの検診を予約するため電話をみると事務長さんが出てくださり、「Mさん? よかったね! 本当によかったです」と言葉をかけてくださり、1度しか電話で話した事がないのに私の事を覚えてくださった事、家族のように赤ちゃんが無事に成長している事を喜んでくださった事、本当にうれしくて、この時から検診の時の不安はなくなり「赤ちゃんはちゃんと無事に生まれてくる」と信じる事ができるようになりました。本当にありがたうございました。

バースセンターでの検診も斎藤さんに2人目の産後の時につづいた話を聞いてもらいとても気持ちが落ちつきました。産後の辛さを他の病院で話しても相手にしてもらえませんが、3人目のお産でまた産後つらくなっても「ここにくれればいいわ」と、今ではとても気持ちが穏やかです。斎藤さん ありがたうございました。

お産当日も陣痛の強い間も替わを繰り返して下った林さん。呼吸の苦しい私に、おと分かりやすくりードして下った斎藤さん。陣痛は辛かったですがお二人の優しさで乗り切りました。そして家族みんなでお産を迎えるという夢を叶えてくれたバースセンターのスタッフのみなさん 本当にありがたうございました。

M・A Mさんの子ほのか